

(参考)SDGs取組チェック一覧表

※チェック項目数が10項目以上ある場合は、SDGs推進が進んでいる組織として、「奈良県SDGs企業認証制度」への申請に適する可能性があります。
申請をぜひご検討ください。

目標		取り組み例	チェック
	【目標1】貧困をなくそう あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる	①貧困地域への支援等を目的とした寄付	☐
		②ボランティア活動(チャリティ販売や寄付型イベント等)	☐
		③組合員企業の最低賃金改善に向けた研修の開催	☐
	【目標2】飢餓をゼロに 飢餓を終わらせ、食糧安全保障および栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する	①食品ロスの削減	☐
		②フードバンクへの食品提供、こども食堂の運営・寄付	☐
		③地元農産物の利用促進	☐
	【目標3】すべての人に健康と福祉を あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する	①定期的な健康診断実施・健康的な職場環境の提供	☐
		②健康増進プログラム(職場まるごと健康宣言等)推進	☐
		③メンタルヘルスやハラスメント防止研修を開催	☐
	【目標4】質の高い教育をみんなに すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し生涯学習の機会を促進する	①業界技能向上の研修・講習会の開催	☐
		②インターン(職業体験)の受け入れ	☐
		③資格取得・検定支援の制度を整備	☐
	【目標5】ジェンダー平等を実現しよう ジェンダー平等を達成し、すべての女性および女児の能力強化を行う	①男女平等な給与体系・労働環境整備の構築	☐
		②男女ともに利用できる育児休暇制度の充実	☐
		③女性管理職の積極登用や推進に向けた研修の開催	☐
	【目標6】安全な水とトイレを世界中に すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する	①事業所の節水対策の推進、浄水・節水設備の導入	☐
		②非常時の非常用水の備蓄	☐
		③地域の河川・水辺清掃活動を定期的に実施	☐
	【目標7】エネルギーをみんなにそしてクリーンに すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する	①LED照明など省エネ効果の設備への更新	☐
		②節電啓発活動の実施	☐
		③省エネ診断・脱炭素化補助金の活用	☐
	【目標8】働きがいも経済成長も 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する	①働き方改革の推進・就業規則の整備	☐
		②職員向けスキルアップ研修の参加勧奨	☐
		③安全衛生教育による労働事故ゼロへの取組	☐
	【目標9】産業と技術革新の基盤をつくろう 強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る	①大学や研究機関、他企業との連携推進・共同開発	☐
		②個別業務のデジタル化を進めている	☐
		③中小企業向けの展示会やマッチングイベントを実施	☐
	【目標10】人や国の不平等をなくそう 各国内および各国間の不平等を是正する	①外国人材の積極的な雇用や雇用の支援	☐
		②障がい者の雇用促進や勉強会の開催	☐
		③公正な取引・下請適正化のルールづくりを推進	☐
	【目標11】住み続けられるまちづくりを 包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市および人間居住を実現する	①地域清掃活動への参画や活動への支援	☐
		②事業継続計画(BCP)の策定	☐
		③非営利団体等への寄付活動	☐
	【目標12】つくる責任 つかう責任 持続可能な生産消費形態を確保する	①3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進	☐
		②環境にやさしい製品の使用	☐
		③廃材を活用した新たな商品開発	☐
	【目標13】気候変動に具体的な対策を 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる	①エコスタイルの実施(奈良まほろばエコオフィス宣言等)	☐
		②省エネ設備の導入・更新	☐
		③環境月間に合わせた脱炭素キャンペーンの実施	☐
	【目標14】海の豊かさを守ろう 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する	①事業所単位でのペットボトルリサイクルの実施	☐
		②環境に配慮したレジ袋の活用	☐
		③プラスチック製品の削減や代替素材導入	☐
	【目標15】陸の豊かさを守ろう 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する	①環境管理に配慮した紙(FSC認証等)を使用	☐
		②ペーパーレス可・オンライン決済等による紙の削減	☐
		③地域の植樹・緑化活動を継続的に実施	☐
	【目標16】平和と公正をすべての人に 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する	①コンプライアンス体制の強化(就業規則の整備)	☐
		②定期的な人権教育の実施(セミナーの参加・開催等)	☐
		③透明性の高い事業運営・情報公開	☐
	【目標17】パートナーシップで目標を達成しよう 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化 する	①業界団体や大学、自治体等との連携・協働推進	☐
		②地域コミュニティとの連携	☐
		③業界団体(上部団体)への加入	☐